

ざっくりわかる

ニユースの要旨

トホ

賃貸業界でクレジットカード決済の導入が広がっている。2013年頃から、敷金、礼金、仲介手数料、前家賃、家賃保証料など初期費用の支払いに導入する企業が増えはじめた。

初期費用へのカード決済をいち早く導入した大東建託は昨年11月、家賃の支払いにもカード決済を導入したことで、業界内では驚きの声が上がった。今年1月には、住宅・不動産情報サイト「HOME'S(ホームズ)」を運営するネクストが、ホーム

家賃にもクレジットカード決済

コスト増も滞納リスク軽減

ズ加盟店を対象 5〜10%前後が相場という中、に、初期費用と家賃のカード決済サービスを始め、決済手数料は業界最低水準(同社調べ)となる。カードによる決済自体は、以

5〜10%前後が相場という中、に、初期費用と家賃のカード決済サービスを始め、決済手数料は業界最低水準(同社調べ)となる。カードによる決済自体は、以

顧客ニーズに応え競争力強化

前から一部の事業者で見られたものの、その多くは入居者が新たにカードを作るといったため、普及は限定的にとどまった。入居者の与信にクレジットカードの信用情報を利用する狙いもあるものの、管理会社が受け取る管理手数料が家賃の

前から一部の事業者で見られたものの、その多くは入居者が新たにカードを作るといったため、普及は限定的にとどまった。入居者の与信にクレジットカードの信用情報を利用する狙いもあるものの、管理会社が受け取る管理手数料が家賃の

トメッセージサービスを使っ た決済サービスDocoon を採用し、初期費用、更新料、原状回復費用を支払えるようにした。日本財託は、大東建託と同じくハビーズの商品を使い、入居者向けの初期費用更新料、原状回復費用の支払いに加え、オーナー向けに内装や修繕費用の支払いにも導入した。

アットホームは三菱UFJニコスと提携し、別途端末費用が必要になるものの、主要ブランドに加え中国銀聯も利用できるサービスとして、全国約5万2000店の加盟店に、初期費用や更新料などのカード決済サービスを提供。決済方法の多様化が進んでいる。

地域総合・団体